

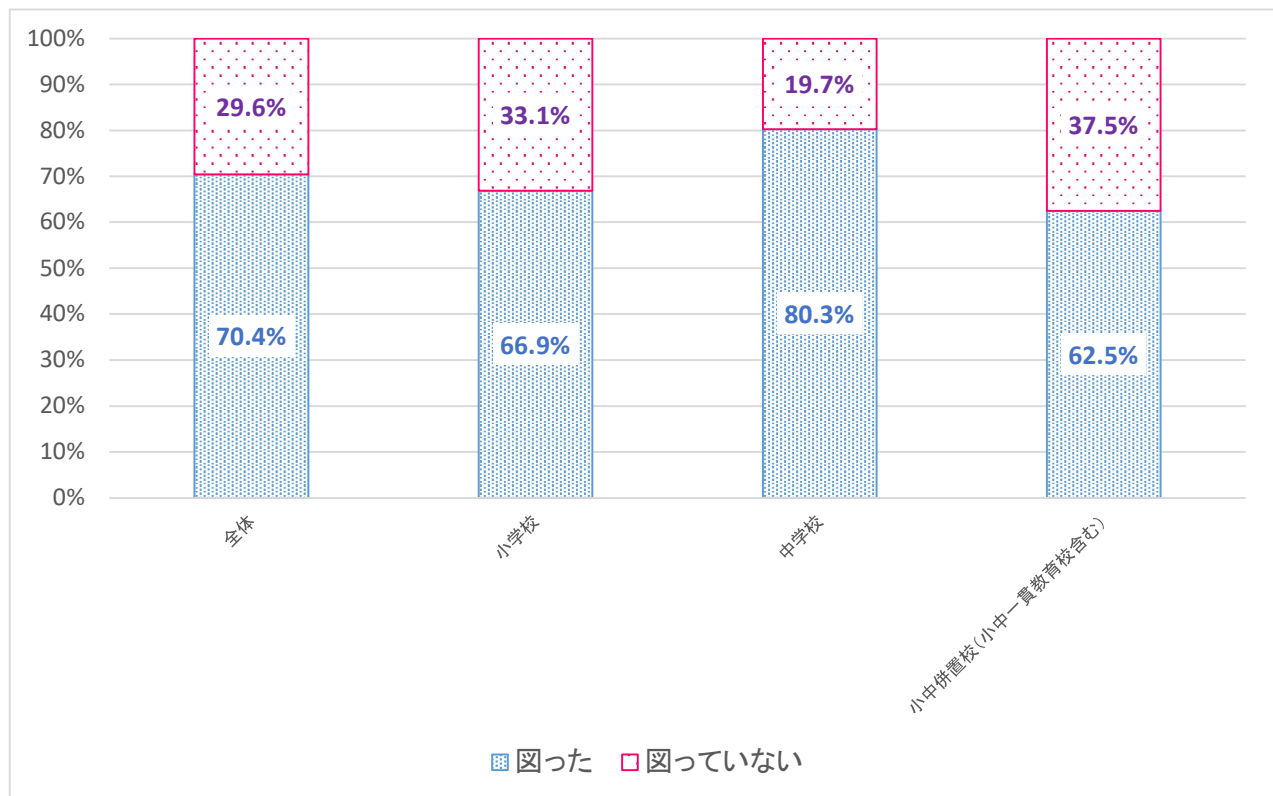
「みんなの学校！ピースフル・プラン」の進捗状況に関するアンケート 回答結果(取組状況)【市町村立学校】(全地区)

【質問項目】

今年度、「みんなの学校！ピースフル・プラン」について職員間で共通理解を図りましたか。

全地区	※令和6年8月23日集計		共通理解を		今年度中には図 る予定
	回答全学校数		図った	図っていない	
全体	267		188	79	76
	(割合)		(70.4%)	(29.6%)	
小学校	175		117	58	56
	(割合)		(66.9%)	(33.1%)	
中学校	76		61	15	15
	(割合)		(80.3%)	(19.7%)	
小中併置校 <small>(小中一貫教育校含む)</small>	16		10	6	5
	(割合)		(62.5%)	(37.5%)	

※(割合):回答全学校数に対する回答学校数の割合



【本アンケート調査の概略】

- 実施期間:令和6年7月19日～8月23日 Microsoft Forms を利用した Web 調査で実施 任意回答)
- 実施状況:対象者:本県公立市町村立学校管理職1名 (全399校 令和6年5月時点)
- 回答数 :267件 (66.9%の回答)

※対象校数399校 [小学校数(休校除く):256校(うち小中併置校:27校)、中学校数(休校除く):143校(うち小中併置校:28校)]

「私たちのピース・リスト2023」の進捗状況に関するアンケート 回答結果(取組状況)【市町村立学校】(全地区 全体・小学校)

【質問項目】「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」(23項目)のうち、令和5～6年度に取り組んでいる(取り組んだ)事項の番号を全てチェックしてください。

■ 全地区 全体 回答全学校数 267 ※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況(抜粋)

項目番号・取組内容	回答学校数の割合 (回答学校数÷回答全学校数)	回答 学校数
14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握	89.9%	240
取組状況上位 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進	87.6%	234
26 校務DX(校務支援システムの活用等)の推進	86.5%	231
29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	82.8%	221
27 通知表の見直し	80.5%	215
取組状況下位 45 市町村立小中学校における登下校に関する対応等の見直し	31.8%	85
50 学校における部活動指導体制の工夫	30.7%	82
34 小動物の世話や散水等の見直し	30.3%	81
33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	22.8%	61
42 周年行事等の式典の見直し	17.2%	46

■ 全地区 小学校 回答全学校数 175 ※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況(抜粋)

項目番号・取組内容	回答学校数の割合 (回答学校数÷回答全学校数)	回答 学校数
14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握	90.9%	159
取組状況上位 40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進	89.1%	156
26 校務DX(校務支援システムの活用等)の推進	87.4%	153
29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	87.4%	153
27 通知表の見直し	86.9%	152
取組状況下位 41 校則等の見直しの推進	21.7%	38
33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	19.4%	34
49 部活動の適切な休養日の設定	18.9%	33
42 周年行事等の式典の見直し	16.0%	28
50 学校における部活動指導体制の工夫	10.3%	18

「私たちのピース・リスト2023」の進捗状況に関するアンケート 回答結果(取組状況)【市町村立学校】(全地区 中学校・小中併置校)

【質問項目】「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」(23項目)のうち、令和5～6年度に取り組んでいる(取り組んだ)事項の番号を全てチェックしてください。

■ 全地区 中学校

回答全学校数 76 ※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況(抜粋)

項目番号・取組内容	回答学校数の割合 (回答学校数÷回答全学校数)	回答 学校数
14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握	90.8%	69
取組状況上位 49 部活動の適切な休養日の設定	90.8%	69
26 校務DX(校務支援システムの活用等)の推進	86.8%	66
40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進	82.9%	63
8 長時間勤務の改善	76.3%	58
取組状況下位 44 保護者、地域、首長部局等との連携協働体制の構築	43.4%	33
45 市町村立小中学校における登下校に関する対応等の見直し	36.8%	28
33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	34.2%	26
34 小動物の世話や散水等の見直し	18.4%	14
42 周年行事等の式典の見直し	18.4%	14

※ 割合:回答全学校数に対する 回答学校数の割合

■ 全地区 小中併置校

回答全学校数 16 ※令和6年8月23日集計

◇ 「私たちのピース・リスト2023」の「学校が中心となって取り組む事項」の取組状況(抜粋)

項目番号・取組内容	回答学校数の割合 (回答学校数÷回答全学校数)	回答 学校数
40 学校行事や会議等の在り方の見直しの推進	93.8%	15
取組状況上位 48 年間を通した柔軟な時間割編成(日課表)の工夫	87.5%	14
14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握	75.0%	12
26 校務DX(校務支援システムの活用等)の推進	75.0%	12
49 部活動の適切な休養日の設定	75.0%	12
取組状況下位 35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化	18.8%	3
45 市町村立小中学校における登下校に関する対応等の見直し	18.8%	3
43 学校におけるPTA活動の内容や役割分担等の見直し	12.5%	2
33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	6.3%	1
34 小動物の世話や散水等の見直し	6.3%	1

「私たちのピース・リスト2023」における教育委員会が中心になって取り組む事項（38項目）
に関する取組状況（令和6年8月23日現在）

各ワーキング・チーム（WT）で検討している短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

※ 取組状況評価 … 「A:既を実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

■ 短期目標（全18項目 A：14項目 B:4項目）		
WT番号	取組番号・取組内容	取組状況
WT1	14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握	A
	28 教育職員の時間外在校等時間の上限に関する教育委員会規則等の制定	A
WT2	36 部活動の大会等の在り方・運営方法等の検討・依頼	A
	50 学校における部活動指導体制の工夫	A
WT3	15 「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」（文部科学省）の各項目の検討	A
	16 県立高校における年間指導計画とシラバスの見直し	A
	32 具体的な取組内容をホームページ等で情報発信する等、好事例の横展開の推進	A
	18 各教育委員会から学校へ依頼する調査・報告等の整理・削減	B
WT4	35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化	A
WT5	31 校長会・教頭会・PTA等関係団体との学校における働き方改革の推進に関する意見交換等の場の設定	A
	44 保護者、地域、首長部局等との連携協働体制の構築	A
WT5	46 教職員の地域行事等への動員等の見直し	A
	34 小動物の世話や散水等の見直し （※主に市町村教育委員会が主体となって取り組む）	B
	33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	B
WT6	17 ICTを活用した効率的・効果的な職員研修の推進	A
	29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	A
	30 初任者研修等の体系の見直し	A
	24 小中学校における県独自の学力調査等の実施・方法等の見直し	B

■ 中期目標（全18項目 A：12項目 B:4項目 C:2項目）		
WT番号	取組番号・取組内容	取組状況
	10 メンタルヘルス不調の予防に向けた取組の充実	A
WT1	8 長時間勤務の改善	A
	11 復職支援に向けた体制の充実	B
WT2	3 部活動指導員の適正配置	A
	37 部活動の地域移行に係る取組の推進	A
WT3	20 県立高校の新しい入試制度に係るICTを活用したシステムの構築	A
	21 校務支援システムを効率的・効果的に運用できる環境整備	A
	5 ICT支援員の適正配置	B
	19 関係団体等への各種コンクール等の周知・募集方法等の見直しの依頼	B
	22 学校給食費の徴収方法の見直し	C
	23 学校徴収金の内容や業務等の見直し	C
WT4	2 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの適正配置	A
	13 学校に対する過剰な要求等に対応する支援体制の構築	A
	1 教員業務支援員等の適正配置	A
	6 小学校における専科指導担当教師等の配置拡充	A
WT6	12 校務分掌の負担軽減	A
	25 小中学校における全国学力・学習状況調査の自校採点・Webシステム入力業務の見直しの検討	A
	4 学習支援員・特別支援教育支援員の適正配置	B

● 長期目標（全2項目 A：2項目）		
WT番号	取組番号・取組内容	取組状況
WT5	38 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）設置と地域学校協働活動との一体的推進の検討	A
WT6	7 教員のなり手の確保	A

「みんなの学校！ピースフル・プラン」の着実な推進 「私たちのピース・リスト2023」の活用

重点項目

- 1 メンタルヘルス対策の推進
- 2 部活動による教職員の負担軽減
- 3 教育DXの着実な推進
- 4 学校問題解決支援体制の構築
- 5 学校・家庭・地域との連携分担
- 6 教育の質の向上を図る環境整備

	ワーキング・チーム名	「私たちのピース・リスト2023」 取組事項の番号
WT 1	メンタル・ヘルス対策	8、10、11、14、28
WT 2	部活動の負担軽減	3、36、37、50
WT 3	教育DXの着実な推進	5、15、16、18、19、 20、21、22、23、32
WT 4	学校問題解決支援体制 の構築	2、13、35
WT 5	学校・家庭・地域との 連携分担	31、33、38、44、46、 34（市町村）
WT 6	教育の質の向上を図る 環境整備	1、4、6、7、12、17、 24、25、29、30

◆ 「私たちのピース・リスト2023」における教育委員会が中心になって取り組む事項（38項目）に関する取組状況
 （令和6年8月23日現在）

各ワーキング・チーム（WT）で検討している短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

■ 短期目標（全18項目 A：14項目 B:4項目）

WT番号	取組番号・取組内容	取組状況
WT1	14 時間外在校等時間月45時間、月80時間、年間360時間以上の教職員の状況把握	A
	28 教育職員の時間外在校等時間の上限に関する教育委員会規則等の制定	A
WT2	36 部活動の大会等の在り方・運営方法等の検討・依頼	A
	50 学校における部活動指導体制の工夫	A
WT3	15 「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」（文部科学省）の各項目の検討	A
	16 県立高校における年間指導計画とシラバスの見直し	A
	32 具体的な取組内容をホームページ等で情報発信する等、好事例の横展開の推進	A
	18 各教育委員会から学校へ依頼する調査・報告等の整理・削減	B
WT4	35 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化	A
WT5	31 校長会・教頭会・PTA等関係団体との学校における働き方改革の推進に関する意見交換等の場の設定	A
	44 保護者、地域、首長部局等との連携協働体制の構築	A
WT6	46 教職員の地域行事等への動員等の見直し	A
	34 小動物の世話や散水等の見直し （※主に市町村教育委員会が主体となって取り組む）	B
	33 外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	B
WT6	17 ICTを活用した効率的・効果的な職員研修の推進	A
	29 年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	A
	30 初任者研修等の体系の見直し	A
WT6	24 小中学校における県独自の学力調査等の実施・方法等の見直し	B

● 取組状況評価

A:既に実施した又は実施中

B:実施に向けて検討中

C:今後検討する予定

◆ 「私たちのピース・リスト2023」における教育委員会が中心になって取り組む事項（38項目）に関する取組状況
（令和6年8月23日現在）

■ 中期目標（全18項目 A：12項目 B：4項目 C：2項目）

WT番号	取組番号・取組内容	取組状況
	10 メンタルヘルス不調の予防に向けた取組の充実	A
WT1	8 長時間勤務の改善	A
	11 復職支援に向けた体制の充実	B
WT2	3 部活動指導員の適正配置	A
	37 部活動の地域移行に係る取組の推進	A
	20 県立高校の新しい入試制度に係るICTを活用したシステムの構築	A
	21 校務支援システムを効率的・効果的に運用できる環境整備	A
	5 ICT支援員の適正配置	B
WT3	19 関係団体等への各種コンクール等の周知・募集方法等の見直しの依頼	B
	22 学校給食費の徴収方法の見直し	C
	23 学校徴収金の内容や業務等の見直し	C

WT4	2 スクールカウンセラー、 スクールソーシャルワーカーの適正配置	A
	13 学校に対する過剰な要求等に対応する支援体制の構築	A
	1 教員業務支援員等の適正配置	A
	6 小学校における専科指導担当教師等の配置拡充	A
WT6	12 校務分掌の負担軽減	A
	25 小中学校における全国学力・学習状況調査の 自校採点・Webシステム入力業務の見直しの検討	A
	4 学習支援員・特別支援教育支援員の適正配置	B

● 長期目標（全2項目 A：2項目）

WT番号	取組番号・取組内容	取組状況
WT5	38 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度） 設置と地域学校協働活動との一体的推進の検討	A
WT6	7 教員の ³³ 手の確保	A

● 取組状況評価

A:既に実施した又は実施中

B:実施に向けて検討中

C:今後検討する予定

◆ワーキング・チームの主な取組

	ワーキング・チーム名	●令和6年度の主な取組
WT 1	メンタル・ヘルス対策	<ul style="list-style-type: none">✓ 「教員のメンタルヘルス対策に関する調査研究事業」(文部科学省)の推進✓ 復職支援の充実
WT 2	部活動の負担軽減	<ul style="list-style-type: none">✓ 「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」(文部科学省)の推進✓ 「ブカツ・サポート・コンソーシアム」連携協定
WT 3	教育DXの着実な推進	<ul style="list-style-type: none">✓ 校務DXの推進<ul style="list-style-type: none">☞ 高校入試のWEB出願の実施市町村教委育委員会情報担当者小部会の開催
WT 4	学校問題解決支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none">✓ 「行政による学校問題解決のための支援体制の構築に向けたモデル事業」(文部科学省)の推進✓ 沖縄県教育庁・警察本部等連絡協議会の実施
WT 5	学校・家庭・地域との連携分担	<ul style="list-style-type: none">✓ 社会教育関係14団体との意見交換会の実施✓ 学校・家庭・地域の連携協力推進事業研修会の実施
WT 6	教育の質の向上を図る環境整備	<ul style="list-style-type: none">✓ 人材確保に向けた取り組みの推進<ul style="list-style-type: none">☞ 教員選考試験における大学等から推薦のあった現役学生の志願者を対象に第1次試験一部免除